

土木学会継続教育プログラム 平成 17 年度 「安全で経済的な施工計画を行うための講習会」
 -仮設構造物の調査・設計から施工まで シールド工法と開削工法-
 受講者アンケート調査結果

【講習会名】 安全で経済的な施工計画を行うための講習会
 - 仮設構造物の調査・設計から施工まで シールド工法と開削工法 -
 【開催日時】 2005 年 12 月 14 日(水)9:30～17:00
 【開催場所】 土木学会講堂
 【出席者数】 25 名
 【アンケート回答数】 25 (回収率 100 %)

1. 受講者のプロフィール

1.1 所属

【所属】	回答数	比率	
建設コンサルタント	4	16%	16%
建設会社	17	68%	68%
メーカー(橋梁・鉄鋼・重工など)	1	4%	4%
ソフトウェア関連	0	0%	0%
公益事業体(電力・ガス・鉄道など)	0	0%	0%
官公庁(国・公団)	1	4%	4%
官公庁(地方公共団体)	0	0%	0%
学生	0	0%	0%
その他	0	0%	0%
計	23	92%	

1.2 現在の業務内容

【業務内容】	回答数	比率	
調査・設計・計画	16	64%	64%
数値解析	0	0%	0%
エンジニアリング	2	8%	8%
研究・開発	2	8%	8%
施工管理	5	20%	20%
その他	0	0%	0%
計	25	100%	

1.3 年齢

【年齢】	回答数	比率	
～25	2	8%	8%
26～30	6	24%	24%
31～35	8	32%	32%
36～40	3	12%	12%
41～45	4	16%	16%
46～	2	8%	8%
計	25	100%	

1.4 工事経験年数

【工事経験年数】	回答数	比率	
なし	8	32%	32%
1年未満	1	4%	4%
1～2年	3	12%	12%
3年～5年	1	4%	4%
6年～10年	8	32%	32%
10年以上	4	16%	16%
計	25	100%	

1.5 設計・計画経験年数

【設計・計画経験年数】	回答数	比率	
なし	4	16%	16%
1年未満	5	20%	20%
1～2年	6	24%	24%
3年～5年	3	12%	12%
6年～10年	2	8%	8%
10年以上	5	20%	20%
計	25	100%	

2. 講習会について

2.1 本講習会を何でお知りになりましたか。(複数回答可)

【案内方法】	回答数	比率	
土木学会誌の会告	9	36%	36%
土木学会のホームページ	3	12%	12%
協会などの案内	7	28%	28%
技術雑誌	0	0%	0%
その他	6	24%	24%
計	25	100%	

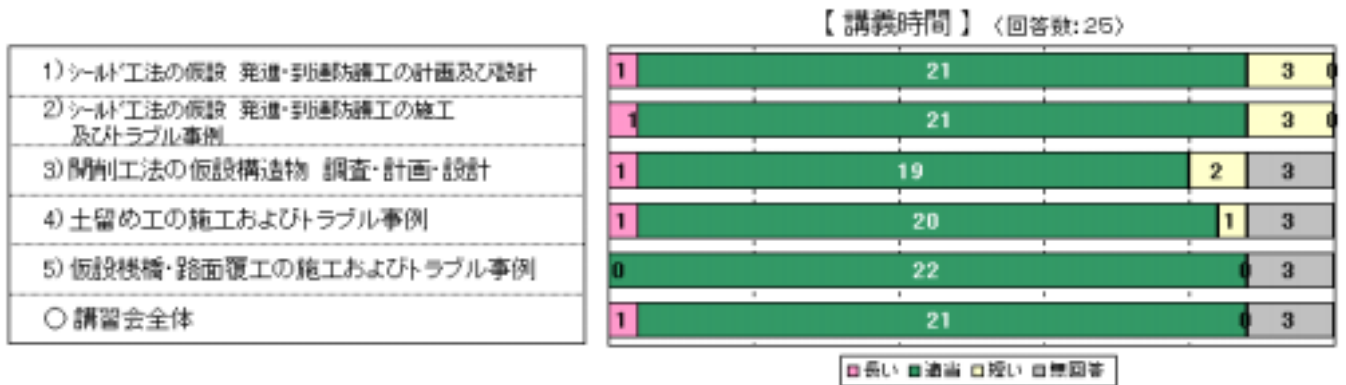
2.2 参加の動機をお答えください。(複数回答可)

【参加の動機】	回答数	比率	
テーマに興味があった	7	23%	23%
業務に役立つと思った	14	45%	45%
上司に勧められた	10	32%	32%
継続教育として妥当である	0	0%	0%
その他	0	0%	0%
計	31	100%	

2.3 参加費についてお答えください(会員6千円, 学生会員3千円, 非会員7千円)

【参加費】	回答数	比率	
高いと思う	7	28%	28%
適当である	18	72%	72%
安いと思う	0	0%	0%
無回答	0	0%	0%
計	25	100%	

2.4 講義内容の難易度と講義時間についてセッション毎にお答え下さい。



2.5 講義内容が特に良かった(啓発された, 実務に役立つ)セッションをお答えください。(複数回答可)

	回答数	比率	
1) シールド工法の仮設 発進・到達防護工の計画及び設計	9	15%	9
2) シールド工法の仮設 発進・到達防護工の施工 及びトラブル事例	7	11%	7
3) 開削工法の仮設構造物 調査・計画・設計	14	23%	14
4) 土留め工の施工およびトラブル事例	11	18%	11
5) 仮設橋樑・路面覆工の施工およびトラブル事例	20	33%	20
計	61	100%	

2.7 感想・意見などありましたらご記入ください。

テキスト(8)

- ・ テキスト内の図表、文字が小さくて非常に見難い。
- ・ テキストはカラーの方がよい
- ・ パワーポイントの打ち出では、テキストとして問題があると思います。
- ・ 再度、テキストを読み返す際に、見やすいように改善して欲しい。
- ・ テキストを論文形式にしてほしい。
- ・ 講習会の内容について別途テキストがあれば、実務の際に役に立つと思いました。
- ・ 見やすい資料、テキストを作成するのが基本ではないか？一般市民に説明する資料では、今回のテキストのように見難い資料は正直、あきれると思います。今後、学会としてきちんと対応してもらいたい。
- ・ この種の講演会には、教科書的な説明や資料は不要と思う。

参加費(1)

- ・ 6000 円の参加費は適当でなく、2000 円が適当。

講演内容(20)

- ・ 講演内容、話し方はとても良かった。
- ・ 全体的に解りやすく、知識が整理でき、有益でした。
- ・ 実務の話が多く、素晴らしい講演内容だった。
- ・ 経験に基づいた話しは非常に為になります。
- ・ 現場で実際に直面する問題、解決策などがよくわかり、大変勉強になりました。これからの自分の設計に生かしたいと思います。
- ・ パワーポイント(スクリーン)の文字が小さい。
- ・ 基本的な内容より、事例を増やした方がよいのでは。
- ・ もっと、現実の施工で得られたノウハウなどに力点を置いた内容が望まれる。
- ・ シールドや土留めに関する初級技術者向けの概論としては良くまとまった講習と思いますが、標題の「安全で経済的な施工計画を行うための講習会」としては期待はずれだった(特に講演1～3)
- ・ 「安全と経済的な」点についての説明が物足りなかった。
- ・ もう1ランク上の内容の講演を開催して下さい。
- ・ 講義1,2の資料が見つらい。
- ・ 講演3は、内容がたくさんあり大変参考になったが、講義を進めるスピードが早かった。
- ・ 講義4は、トラブル事例がおもしろかった。
- ・ 講義5は、実際の工事を例にして、大変わかりやすかった。
- ・ 講演5のようにより具体的な内容の方が良いと思います。
- ・ 講演5は非常に実務的でわかりやすい。
- ・ 講演5(路面覆工)のように実施工例、実トラブル例を配するといろいろ工夫が見えてより良いと思います。
- ・ 路面覆工の施工事例は大変参考になりました。(講演5)
- ・ いろいろと改善の余地はあると思いますが、今後も継続することが大事だと思います。